

出張者用事前カード登録システムと入退室管理システムの連携

奥西幸喜* 小宮 崇**
 栗山美樹* 釜坂 等***
 大沼聡久**

Cooperation between Temporary ID Card Registration System and Access Control System

Koki Okunishi, Miki Kuriyama, Akihisa Onuma, Takashi Komiya, Hitoshi Kamasaka

要 旨

個人情報の保護や企業機密保護に代表されるコーポレートガバナンスを目的とし、三菱電機の支社・支店・営業所、製作所・工場、研究所などの国内各拠点で、ICカードを使用した入退室管理システムが導入されている。また2005年11月には本社が東京ビルディングに移転し、本社でも社員証を使用した入退室管理が開始された。

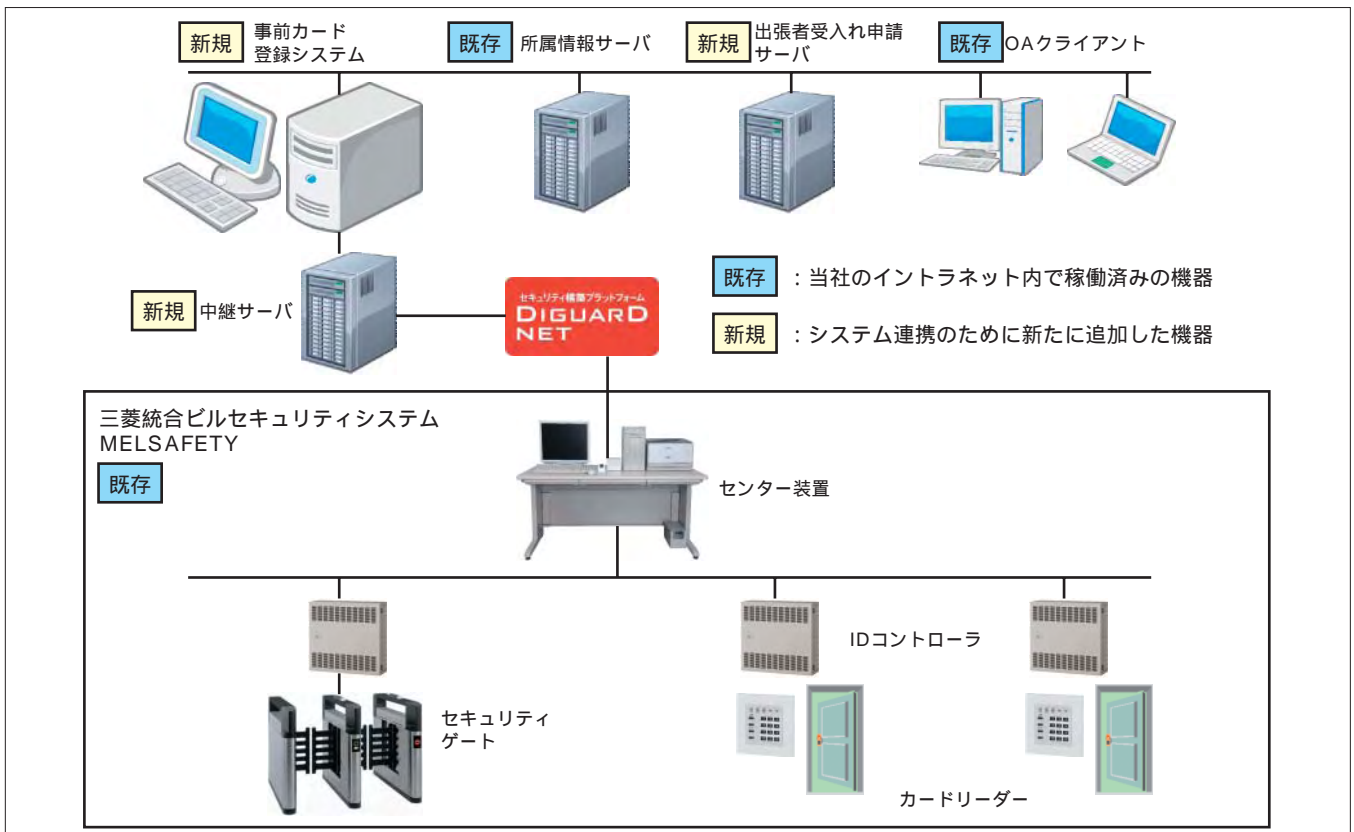
一方、当社の社員証(ICカード)は、国内各拠点で配布されており、統一フォーマットで発行されているので、国内各拠点に所属する社員の社員証も本社のセキュリティシステムに登録することが可能である。

今回、当社各拠点からの出張者の社員証を、本社のセキュリティシステムに事前登録する連携システムを構築し、利便性と安全性を向上させた。

導入にあたっては、セキュリティシステム及び所属情報サーバは既存のものを接続可能とし、コストを抑えた。またインターフェースに当社独自のセキュリティ構築プラットフォーム“DIGUARD NET(ディガードネット)”を採用することによって、効率的な開発を行うことが可能となった。

このシステムを導入することによって、出張者は、事前に連絡をしておくだけで、本社内の通行を自分の社員証で行うことができるので利便性が高くなる。さらに、従来受付で人手で行っていたゲストカードの配布作業が自動化(システム化)されるため、安全性及びトレーサビリティの向上を図ることができる。

本稿では、これらのシステムの構築について述べる。



出張者用事前カード登録システムと入退室管理システム連携の構成

事前カード登録システムは、出張者の申請を出張者受入れ申請サーバから受け取り、出張者のカード情報を所属情報サーバから抽出し、中継サーバを経由し三菱統合ビルセキュリティシステムMELSAFETYに登録する。